



2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月10日

上場会社名 株式会社歯愛メディカル 上場取引所 東
 コード番号 3540 URL https://ci-medical.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 清人
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 三好 誠治 TEL 076-278-8802
 四半期報告書提出予定日 2021年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	20,414	20.3	2,546	42.7	2,603	42.8	1,550	36.4
2020年12月期第2四半期	16,974	23.2	1,785	79.8	1,822	78.6	1,136	58.3

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 1,557百万円 (33.2%) 2020年12月期第2四半期 1,169百万円 (67.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	155.02	—
2020年12月期第2四半期	113.62	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式がないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	18,747	14,727	78.6
2020年12月期	18,897	13,754	72.8

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 14,727百万円 2020年12月期 13,754百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	58.42	58.42
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,105	7.3	4,748	1.0	4,785	0.2	3,000	2.7	300.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社 (社名) 株式会社C i ロジスティクスセンター 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年12月期 2 Q	10,000,000株	2020年12月期	10,000,000株
---------------	-------------	-----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年12月期 2 Q	73株	2020年12月期	73株
---------------	-----	-----------	-----

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年12月期 2 Q	9,999,927株	2020年12月期 2 Q	9,999,951株
---------------	------------	---------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報、および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、決算短信 (添付資料) 3 ページの「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. その他	10
継続企業の前提に関する重要事象等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が収まりをみせず、ワクチン接種が開始されたものの不透明な状況が継続しております。

このような経済状況の中、歯科関連業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大前までは歯科医療費は増加傾向にあるなど、国内歯科関連業界全体の事業環境は緩やかな回復が見られておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により先行きは不透明な状況となっております。

当社グループにおきましては、当第1四半期連結会計期間は、前連結会計年度に引き続き厚生労働省による「新型コロナウイルス感染拡大防止等の支援事業(2020年4月1日から2021年3月31日までの感染予防対策費用が対象)」について、当社の主要なお取引先である歯科医院が対象となっていたことが、業績に寄与しております。

当第2四半期連結会計期間は、当社の主力顧客である歯科医院様を中心に、更には福祉・介護施設様及び病院・一般診療所様等の前連結会計年度に感染対策商品をご購入いただき新規口座を開設されたお客様に対して、セールス企画を積極的に実施したことにより引き続きご注文を頂けたこと等が売上増加に寄与しております。その一方で、当社ロジスティクスセンターの出荷能力が不足をきたし外部倉庫の手配等も順調に進まず、出荷作業並びに配送の遅延が生じました。そのため、一部のセールス企画の見合わせや延期がありました。つきましては、当第3四半期連結会計期間以降に予定しておりますロジスティクスセンターの人員強化及びシステム・マテハンの一部改修により、更なる売上拡大を図ってまいります。また、将来的には現在計画の中の新物流センターの建設により、更なる出荷能力の増強を進めてまいります。なお、調剤薬局向け通信販売事業につきましては、ジェネリック医薬品メーカーにおける相次ぐ自主回収の発生の影響により、低調に推移いたしました。

当第2四半期連結累計期間を通じて、コロナ禍でのWEBセミナー効果及び対面営業活動の相乗効果により大型医療機器(デジタルレントゲン医療機器等)の売上が伸長しております。また、当社商品ラインナップに歯科用ユニットが加わったことにより、大型医療機器を含む開業セットの販売が拡大しております。当社連結子会社である株式会社デンタルフィットが営んでおります、歯科医院の患者様など個人向けのオーラルケア商品通販サービスも順調に推移いたしました。

その他の事業については、CAD/CAM歯科技工関連機器・システム販売事業においては、歯科医院におけるCAD/CAM冠やジルコニアクラウンの需要の高まりにより口腔内スキャナ販売が堅調に推移し、CAD/CAM歯科技工物製作事業においては、昨年は新型コロナウイルス感染拡大の影響より低迷した高齢者向け義歯需要が回復したことや透明マウスピース型矯正「シースルーアライナー」の受注が伸びており順調に推移いたしました。また、歯科医院等の医療機関取引先向け電力小売取次事業「C i 電たる」においても経営成績は順調に推移しております。

なお、今年の初頭における寒波や発電燃料不足を受けた卸電力価格の急騰により、新電力事業を取り巻く環境が不透明となったことから、当第2四半期連結会計期間におきまして、非連結子会社2社(四つ葉電力株式会社及び新潟県民電力株式会社)との資本業務提携を解消し、当社が保有する当該非連結子会社2社の全株式を譲渡いたしました。そのことに伴い、関係会社整理損(特別損失)1億87百万円を計上しております。

以上のような背景のもと、当第2四半期連結累計期間における売上高は204億14百万円(前年同期比20.3%増)、営業利益は25億46百万円(同42.7%増)、経常利益は26億3百万円(同42.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億50百万円(同36.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

①流動資産

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ72百万円増加(0.5%増)し159億34百万円となりました。これは主として、商品及び製品が8億16百万円、有価証券が1億69百万円増加したものの、現金及び預金が5億40百万円、前渡金が3億49百万円、受取手形及び売掛金が61百万円減少したこと等によるものであります。

②固定資産

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ2億23百万円減少(7.4%減)し28億12百万円となりました。これは主として、ソフトウェアが4億76百万円増加したものの、ソフトウェア仮勘定が4億26百万円、投資有価証券が1億59百万円、繰延税金資産が69百万円減少したこと等によるものであります。

③流動負債

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ11億31百万円減少(23.9%減)し36億2百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が1億3百万円、未払法人税等が6億63百万円、未払消費税等が4億37百万円減少したこと等によるものであります。

④固定負債

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ8百万円増加(2.0%増)し4億16百万円となりました。これは預り保証金が3百万円増加したことによるものであります。

⑤純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ9億73百万円増加(7.1%増)し147億27百万円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純利益15億50百万円及び剰余金の配当5億84百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2021年2月12日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,680	5,139
受取手形及び売掛金	2,617	2,555
有価証券	—	169
商品及び製品	5,520	6,336
原材料及び貯蔵品	16	16
前渡金	879	530
未収入金	1,106	1,137
その他	49	57
貸倒引当金	△7	△8
流動資産合計	15,862	15,934
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	580	552
機械装置及び運搬具 (純額)	322	294
土地	545	555
その他 (純額)	98	98
有形固定資産合計	1,546	1,501
無形固定資産		
ソフトウェア	248	724
その他	438	11
無形固定資産合計	686	736
投資その他の資産		
投資有価証券	333	174
繰延税金資産	360	290
その他	108	109
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	802	574
固定資産合計	3,035	2,812
資産合計	18,897	18,747

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,602	1,499
未払金	1,053	1,093
未払法人税等	1,343	680
賞与引当金	7	19
その他	728	309
流動負債合計	4,734	3,602
固定負債		
預り保証金	408	412
その他	—	4
固定負債合計	408	416
負債合計	5,143	4,019
純資産の部		
株主資本		
資本金	10	10
利益剰余金	13,773	14,739
自己株式	△0	△0
株主資本合計	13,782	14,748
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△27	△20
その他の包括利益累計額合計	△27	△20
純資産合計	13,754	14,727
負債純資産合計	18,897	18,747

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	16,974	20,414
売上原価	12,041	14,437
売上総利益	4,933	5,977
販売費及び一般管理費	3,148	3,430
営業利益	1,785	2,546
営業外収益		
受取利息	13	12
為替差益	2	9
補助金収入	12	12
その他	9	22
営業外収益合計	37	57
営業外費用		
その他	0	1
営業外費用合計	0	1
経常利益	1,822	2,603
特別利益		
その他	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
投資有価証券評価損	—	51
投資有価証券償還損	89	—
関係会社整理損	—	187
その他	0	6
特別損失合計	89	245
税金等調整前四半期純利益	1,733	2,358
法人税、住民税及び事業税	611	741
法人税等調整額	△15	66
法人税等合計	596	807
四半期純利益	1,136	1,550
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,136	1,550

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	1,136	1,550
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33	7
その他の包括利益合計	33	7
四半期包括利益	1,169	1,557
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,169	1,557

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,733	2,358
減価償却費	126	153
賞与引当金の増減額(△は減少)	3	12
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1	0
為替差損益(△は益)	3	△19
受取利息及び受取配当金	△13	△12
投資有価証券評価損益(△は益)	—	51
投資有価証券償還損益(△は益)	89	—
関係会社整理損	—	187
売上債権の増減額(△は増加)	△952	61
たな卸資産の増減額(△は増加)	△734	△816
その他の資産の増減額(△は増加)	△111	314
仕入債務の増減額(△は減少)	118	△103
その他の負債の増減額(△は減少)	139	△424
小計	403	1,761
利息及び配当金の受取額	11	5
法人税等の支払額	△390	△1,404
営業活動によるキャッシュ・フロー	24	362
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△153	△109
投資有価証券の取得による支出	△145	—
投資有価証券の償還による収入	117	—
関係会社株式の取得による支出	△22	△45
貸付けによる支出	△51	△187
その他	0	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△255	△337
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△150	△584
財務活動によるキャッシュ・フロー	△150	△584
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	18
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△385	△540
現金及び現金同等物の期首残高	2,449	5,680
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,063	5,139

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、主に歯科関連商品を扱う通信販売事業を中心とした事業活動を展開しておりますが、事業セグメントを集約した結果、報告すべきセグメントは通信販売事業のみであるため記載を省略しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。